



《あわくら旬の里》

- ◇内容：アマゴつかみ取り(12:00～)・そうめんながし(14:00～)
- ◇日時：8月13日(水)～15日(金) 12:00～
- ◇場所：旬の里前の吉野川など
- ※ 参加は無料、対象は小学生までのお子様のみです。
- ◇金魚すくい・射的なども13日～14日は出店予定です。

—夏期営業—

8月中は下記の通り営業時間を延長して営業しますので、是非ご利用下さい。

あわくら旬の里 バイキング	12日(火)～16日(土) 昼 11:00～15:00 夜 17:30～20:00
黄金泉	13日(水)～16日(土) 昼 10:00～20:30 (※ 受付は20:00終了)

《黄金泉 日本古来の湯》

【クマザサ】・・・8/13(水)～17(日)

クマザサ(熊笹)は、昔から身近な植物として親しまれており、日本料理の飾りなども多く見られる笹の一種。しかし、実はクマザサは古くから民間薬として広く用いられてきたハーブで、切り傷、皮膚病、痔などの患部に塗る外用薬として愛用されてきました。



—長期研修— (西粟倉村森の村振興公社 白旗 佳三)

6月1日～7月8日まで、北海道富良野市の富良野自然塾において長期研修を受けてきました。脚本家倉本聰氏が主宰するこの塾は、環境をテーマにした研修施設で、「環境教育プログラム」という体験を通して参加者に地球環境問題の根本原因を伝え、事の重大さに気づいて貰うということと、地球環境改善にむけた行動が起こせる仲間を増やすという趣旨で活動をされています。私はこの塾で、インストラクターの実務研修と塾の運営に関する勉強をさせて頂きました。

この塾の主な利用者は企業や中学校で、特に学校関係の利用者は関西方面からの利用が最も多く、更に増える傾向だそうです。近年、西粟倉にも岡山の中学校が体験宿泊に毎年訪れますが、体験メニューの中に環境学習の要望もあります。「環境学習」は現在、重要度の高い教育テーマであります。現在西粟倉で実施している、西粟倉の自然体験・農林業体験もとても重要な体験メニューですが、全国の至る所で実施されていて、西粟倉らしさを訴えるためには、「若杉天然林」や「吉野川源流」というキーワードで環境学習の体験メニューを整備することは重要で、富良野で学んだことを西粟倉バージョンにして早急に実施したいと考えています。



※ 写真は「46億年地球の道」というメインプログラムの入口です。元ゴルフコースに、地球が誕生して46億年という時間を460mという距離に置き換えて表現しています。「人間」とはどういう生き物で私たちの住む「地球」はどんな惑星なのかを、時間と空間を使いながら、この先何が起ころうとしているか、分かり易く説明していきます。